

様式 4

<p style="text-align: center;">令和 6 年度第 3 回 富士見市市民参加及び協働推進委員会 議事録</p>						
日 時	令和 6 年 1 2 月 1 2 日 (木)		開会	午後 7 時 0 0 分		
			閉会	午後 8 時 4 0 分		
場 所	富士見市役所 第 2 会議室					
出席者	委 員	新井委員長	鈴木副委員長	吉川委員	星野委員	佐藤委員
		○	○	○	○	×
		渋谷委員	馬場委員	白澤委員	金委員	谷委員
		○	○	×	○	○
事務局	協働推進課大堀課長、松浦副課長、松島主査、竹内主事補					
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者なし)					
議 題	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 議題令和 6 年度 審議会等設置状況調査結果報告</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 協働事業提案制度募集状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) 過去開催された提案型協働事業の現状について</p> <p style="padding-left: 20px;">(4) 令和 6 年度協働事業提案制度実施状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">(5) その他</p> <p>4 閉会</p>					

議 事 内 容

松浦副課長	<p>1 開 会 開会あいさつ</p>
委員長	<p>2 委員長あいさつ あいさつ</p>
事務局	<p>3 議 題 富士見市市民参加及び協働推進委員会条例第6条第1項の定めにより、新井委員長が議長となり、議事を進行した。</p> <p>(1) 令和6年度 審議会等設置状況調査結果報告 資料1 に基づき説明。</p>
委員	<p><質疑・意見> 5 ページ目 37 番の富士見市防災会議は、委員にあて職が多く女性が少ないというのはわかるが、一番問題なのは、災害時に、避難所を利用する際、女性と男性との使い方を考えなければいけない部分がある。もう少し女性を増やしていただきたい。女性が避難所で抱える複雑な問題がある。委員の枠を増やすなどして女性をいれていただければとお願いしたい。</p>
事務局	<p>委員がおっしゃるとおり、女性の避難所の関係では、議会で質問も出ており、女性目線の立場からの意見が必要と認識がある。女性が意見を言い易いように、女性比率を上げられるよう担当課へ要望をしていきたい。</p>
委員	<p>10 ページ目 (2) 審議会等委員男女・年代別のページで表1委員全体ので、年代が不明な人数が1割ほどあるがどういった理由なのか。幅広い年代からの選任という指針もあり、審議会の検討をしていくため大事な情報であると思われる。</p>
事務局	<p>富士見市防災会議と富士見市国民保護協議会の2の審議会委員は市長や部長、県の職員と委員のすべてが職をもって充てられており、慣例で年齢が報告されていなかったことが影響している。委員の年代も重要な情報となるため、今後はできるだけ記載し報告してもらえよう依頼する。</p>
委員	<p>1 ページ目委員の選考に関する配慮「男女比率は、男女共同参画プランに基づき女性委員の割合が40%以上になるよう努めるものとし、一方の性が60%を超えない範囲を目標とする」となっているが、</p>

	<p>一方の性という標記については、何か法律の制限やルールなどでこういった記載となっているのか。</p>
事務局	<p>こちらは、女性委員の割合は40%以上を目標とし、さらに女性も60%を超えない範囲、男性も60%を超えない範囲を目標にするという解釈となる。</p>
委員	<p>理解した。</p>
委員	<p>昨年も意見として出させていただいたが、障がいをお持ちの方の参加比率や視点も防災、交通分野などでは重要と考える。男女、年代に加え、障がいをお持ちの当事者の声の聴き取りや、説明ができるような場の設定も必要と考える。</p> <p>もう一点、2ページ目の(2)公募委員がいる審議会等一覧についてであるが、公募定数を割っている審議会について、こちらの表では状況が確認できない。応募が来なかったのか、任期途中で辞めてしまい、追加の募集をしなかったのかなど。任期途中で女性委員の人数など数字が動くことは想定が少ないので、この年にどのくらい改選があり、変化があったのかがこちらの報告だと見えてこない部分がある。</p>
事務局	<p>障がいをお持ちの方の参加については、公募委員への応募のほか、当事者の方と接している各団体の職員について団体推薦を行うことで、日ごろ意見交換している当事者の方の声をもって参加し、市政に反映するということで対応している。</p>
委員	<p>防災会議では障がいをお持ちの当事者の団体からの依頼はあるか？</p>
事務局	<p>審議会の内容が現在は確認できないが、例えば、審議会委員の参画以外の形で、避難所の運営などについて、障害者の方から別途意見を徴するといったやり方を取り入れているのかなど、別途確認していきたい。</p> <p>2点目の質問について、公募委員の定数については、条例で規定をしてしまうと、公募委員が定数集まらなかった場合に審議会が成立しなくなってしまうため、各所管課の決めた目標値という形になる。</p> <p>※各審議会の公募委員の定数、応募数、委員数について補足。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営審議会：定数2、応募数3、委員数2 ・都市計画審議会：定数3、応募数2、委員数2 ・富士見市健康づくり審議会：定数4、応募数6、委員数4 ・情報公開・個人情報保護審議会：定数4、応募数6、委員数4 ・富士見市国民健康保険運営協議会：定数1、応募数3、委員数1

事務局	<p>平日の昼間の開催であるといった理由もあるが、なるべく多くの市民に応募してもらえよう工夫していきたい。</p>
事務局	<p>(2) 協働事業提案制度募集状況について 本年度の提案状況について説明。 事前相談期間を9月2日から10月31日に設け、募集を行ったが事前相談は0件であった。1月23日(木)に予定していたプレゼンテーション及び2月6日(木)の実施なし。</p> <p><質疑・意見></p>
委員	<p>相談はあったのか。</p>
事務局	<p>相談自体はあった。</p>
委員	<p>提案がない年もあるのか。</p>
事務局	<p>0件の年も過去あった。周知方法など検討していきたい。</p>
事務局	<p>(3) 過去開催された提案型協働事業の現状について 資料2に基づき説明。</p>
委員	<p>団体名は、変わっているところもあるが、様々な人と関わりながら継続している事業がほとんどである。事業の取り掛かりとして、協働事業提案制度が有意義なものであると感じる。</p>
事務局	<p>(4) 令和6年度協働事業提案制度実施状況について 資料3に基づき説明。</p> <p><質疑・意見> ○「こども対話カフェ(こども対象哲学カフェ)」 参加者数を増やす方策等について感想及び意見</p>
委員	<p>一年を通して同じテーマで(例:「学校ってどうしてあるの?」)各小学校区ごとに会場を変え開催する。</p>
委員	<p>テーマが保護者から否定的に受け取られてしまい、保護者が行かせたくないと考えてしまう可能性があるのでは。</p>
委員	<p>土曜日の14時から子ども達も、習い事やお出かけなど忙しいのでは。</p>

<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「対話」という言葉が子供たちに難しいイメージを与えてしまう可能性。 <p>○「世界が広がる！学校では教えてくれない授業」について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長、事務局3名、当日見学について感想 「発掘作業を現役で行っている馬場講師のお話は、リアリティがあり、興味深かった。大人でも勉強になった。子どもたちも熱心に参加しており、よい学びとなったようである。」
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当日キャンセル者が一定数いるため、参加人数を多めに確保するなどの工夫をお願いします。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最後のじゃんけん大会の時間が少し長く感じた。 <p>○「傾聴ボランティア養成研修」について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局2名、当日見学について感想 「対人援助を長く行っている講師のお話は、実践に基づくもので、日常生活や業務上すぐに生かせるものであった。また、ユーモアを交えたお話で、3時間があっという間であった。また、傾聴についての研修であるが、効果的なあいづちの方法や、話法などもロールプレイングで行い、「話す」スキルについても勉強になった。参加者好評のもと終了となった。」 <p>(5) その他 なし</p> <p>4 閉 会</p>